

平成 22 年度 宮城県環境影響評価マニュアル改訂
 (人と自然との豊かな触れ合い・環境負荷分野)

■主な改訂内容

項目	改訂内容	
技術指針改訂(H19.4.2)に係る事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三条 第 2 項及び第 3 項 (事業特性及び地域特性の把握) ・ 第七条 第 3 項及び第 4 項 (調査の手法) ・ 第八条 第四号 (予測の手法) ・ 第十四条 第 2 項 (検討結果の整理) 	
生態系マニュアル(H20 年度)、大気・水・土壌マニュアル(H21 年度)との整合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概略調査と詳細調査の分離 ・ 環境保全措置の構成見直し ・ コラム、ヒントを追加 	
Ⅲ 人と自然との豊かな触れ合い	p4	(追加) 1.3 スコーピング(方法書)に関する調査の重要性
景観	p9	(追加) コラム：景観に関する 100 選
	p17	(追加) (5) 環境保全に係る検討の経緯
	p24	(追加) コラム：景観としての里地里山の重要性
	p31	(追加) 表 3.1.1-3 (2) 調査結果記載例
	p35	(追加) (1)環境影響評価手続き以前の環境保全措置の検討経緯
	p38	(追加) 表 3.1.3-2 環境保全措置の例、効果等 (道路事業) 図 3.1.3-2 擁壁構造の併用による地形改変の低減の例 図 3.1.3-3 ランディングによる周辺地形との調和の例
	p42	(更新) 表 3.1.4-2 景観条例等 (平成 22 年 9 月現在)
	p42	(更新) コラム：新・宮城県景観条例 (平成 21 年 6 月制定) 「新・宮城県景観形成指針」宮城県土木部都市計画課
触れ合い活動の場	p20	(追加) (5) 環境保全に係る検討の経緯
	p46	(追加) コラム：触れ合い活動の場としての里地里山の重要性
	p51	(追加) 表 3.2.1-4(2) 調査結果記載例
	p54	(追加) (1)環境影響評価手続き以前の環境保全措置の検討経緯
Ⅳ 環境負荷分野	p62	(追加) コラム：宮城県循環型社会形成推進計画
	p64	(追加) 1.3 スコーピング(方法書)に関する調査の重要性
廃棄物等	p67	(追加) (5) 環境保全に係る検討の経緯
	p71	(追加) (1) 調査項目
	p71	(追加) 表 3.1.2-1 廃棄物等の予測事項
	p73	(更新) 表 3.1.2-1 産業廃棄物の種類と具体例 表 3.1.2-2 特別管理産業廃棄物の種類と具体例

項 目	改訂内容	
廃棄物等	p 77	(追加) (1)環境影響評価手続き以前の環境保全措置の検討経緯
	p 78	(追加) 表 3.1.3-1 環境保全措置の例、効果等
	p 79	(追加) コラム：再生利用認定制度の活用について
温室効果ガス等	p 68	(追加) (1)調査すべき情報
	p 86	(追加) (1)調査項目
	p 86	(追加) 表 3.2.2-1 温室効果ガス等の予測における検討事項
	p 87～ 88	(更新) 「温室効果ガス排出量算定・報告書マニュアル」環境省・経済産業省, 平成 21 年 9 月に基づく排出量算定式の見直し
	p 91	(追加) (1)環境影響評価手続き以前の環境保全措置の検討経緯
資料編	p 101	(更新) 資料 1.2 建設リサイクル推進計画 2008(国土交通省)の目標値
	p 104	(更新) 資料 2.1 温室効果ガスの種類ごとによる活動の区分
	p 106	(更新) 表 2.3-1 温室効果ガス別の地球温暖化係数
	p 108 ～115	(更新) 資料 2.4 排出係数一覧